

わが国の原子力発電所の運転実績

Table with columns: 発電所名, 炉型, 認可出力, 発電電力量, 設備利用率, 稼働時間, 時間稼働率, 備考. Includes summary rows for total and previous year comparisons.

備考: *1 第24回定検(10/12/10-, 11/3/13より調整運転。蓄圧タンク圧力の低下に伴う停止(7/16-))
※お断り
圧力プレート設置に伴い、志賀2は135.8万kWから120.6万kWに出力を変更している。各表のデータは、変更後の数値に基づく。

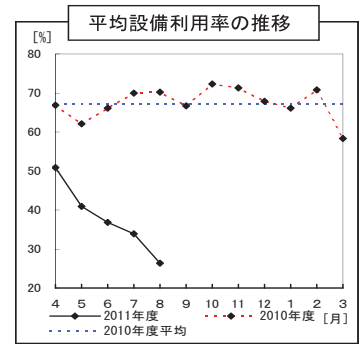


Table: 炉型別平均設備利用率. Columns: 炉型, 基数, 出力, 設備利用率. Rows: BWR, PWR.

Table: 電力会社別平均設備利用率. Columns: 会社名, 基数, 出力, 設備利用率. Rows: 日本原子力発電, 北海道, 東北, etc.

設備利用率 = (発電電力量 / (認可出力 × 稼働時間)) × 100 (%)
時間稼働率① = (稼働時間 / 暦時間) × 100 (%)
時間稼働率② = ((認可出力 × 稼働時間)の合計 / (認可出力 × 暦時間)の合計) × 100 (%)

わが国の原子力発電所運転速報

8月の設備利用率26.4%に

月総発電量100億kWhを切る

原産協会の調べによると、8月の国内原子力発電所の稼働状況は、総発電電力量九十六億三千二百三十六万kWh(対前年同期比六二・二%減)、設備利用率は二六・四%(同四三・八ポイント減)となった。震災の影響に加え、北海道電力泊2号機、東京電力柏崎刈羽1、7号機の定期検査入りに伴う運転停止と、一方で、停止炉の再稼働がないことから、盛夏最電力需要期にもかかわらず、総発電量は百億kWhを切り、設備利用率も二割台にまで落ち込むなど、前例のない低水準に留まった。

し、福島原子力発電所事故発生後、初の営業運転再開となった。同機は、三月七日より調整運転を行っていた。九月に入って、四国電力伊方1号機が四日、九州電力川内2号機が一日、それぞれ停止期間約二か月、三か月の予定で、定期検査停止となった。これにより、九月七日現在で、運転中の原子力発電プラントは計十一基となっている。電力需給状況の厳しかった今夏だが、八月末から九月始めにかけて、大型で強い勢力の台風十二号が日本に上陸し、北海道から四国にかけての広い範囲で被害が発生した。この台風の影響により、関西電力がまとめたところによると、七日現在、大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、和歌山、福岡、三重の各府県の総発電量は十九万軒にも上った。

原産新聞の記事検索
http://www.jaif.or.jp/
原産協会が発行する「原子力産業新聞」では、10年間の記事データベースから即座に目的の記事を検索できるサービスを、原産協会会員、原産新聞購読者を対象に行っています。
無料

テフズード インダストリーサービス
私たちは、原子力技術分野の独立技術支援コンサルタントであり、検査機関です。
テフズードジャパンは、ヨーロッパにおける幅広い実績と長年の経験に基づき、さまざまな支援サービスをご提供します。
ご提供するサービス
■ 放射線管理・放射性廃棄物管理
■ システム及び安全分析
テフズードジャパン株式会社 インダストリーサービス部
東京都新宿区西新宿4丁目33番4号8F Tel:03-3372-4821(代) E-mail:info@tuv-sud.jp